

「発生時拡大防止事業」の場合

様式第1号（第5条関係、第7条関係）

企業内感染症防止対策補助金事業実施計画書

補助金申請にあたり、以下の事項について相違ないことを誓約します。

- 風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に規定する風俗営業、性風俗関連特殊営業又は接客業務受託営業を営む者ではないこと。
- 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）ではないこと。なお、個人事業主の場合は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）ではないこと。
- 暴力団若しくは暴力団員の利益につながる活動を行い、又は、暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではないこと。

※誓約する場合は、上記の各項目にチェックをつけること。

1 企業の概要等

企業の概要	名称	株式会社〇〇		
	代表者職・氏名	代表取締役・〇〇		
	所在地等	〒680-〇〇 鳥取市〇町〇丁目〇番地		
	業種	飲食	資本金	〇〇万円
	従業員数	〇〇人		
連絡先	部課係名	〇〇部〇〇課〇〇係		
	職・担当者名	係長・〇〇		
	電話番号	0857-〇〇-〇〇	FAX	0857-〇〇-〇〇
	メールアドレス	〇〇@.co.jp		

以下のいずれかを記載してください。
建築、製造、IT、運輸、卸売、小売、宿泊、飲食、理美容、その他

2 事業計画

事業計画の期間	令和〇年〇月〇日 ~ 令和〇年〇月〇日
実施事業	実施する事業にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 事前感染予防事業 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 発生時拡大防止事業 ・ <input type="checkbox"/> 感染症体制整備事業
事業計画内容	具体的な感染予防又は拡大防止対策を記載してください。 社員に新型コロナウイルス感染者が発生したため、事業所内の消毒委託を実施する。
実施スケジュール	感染症体制整備事業を実施する場合のみ記載してください。
他の補助金の活用の有無	他の補助金の活用の有無について、いずれかにチェックを入れてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 頑張ろう「食のみやこ鳥取県」緊急支援補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急応援補助金（経営危機克服型） <input type="checkbox"/> 鳥取県産業成長応援補助金 <input type="checkbox"/> その他（事業名 担当課) <input type="checkbox"/> 同種の補助金の利用（予定含む）はない

他の補助金の利用（予定）がある場合、内容の重複の有無について確認させていただきます。

企業内感染症防止対策補助金収支予算（決算）書

1 収入の部

収入の予定を記載してください。

(単位：円)

科目	金額	資金の調達先
自己資金	130,000円	
借入金		
補助金	200,000円	
その他		
補助事業総額	330,000円	

補助金は
千円未満切り捨てです。

2 支出の部

支出の予定を記載してください。

補助対象経費は消費税を除く

(単位：円)

区分	経費内訳	発注先 /所在地	補助事業に要 する経費	補助対象 経費	負担区分	
					補助金負担	自己負担
委託費	消毒委託料 330,000円	(株)〇〇/ 鳥取市〇〇	330,000円	300,000円		
	小計（※補助率3/4） 補助金負担は千円未満切り捨て		(330,000円)	(300,000円)	(200,000円)	(130,000円)

30万円×3/4=22万5千円>20万円
補助金上限額は20万円のため、
補助金額は20万円となります。

補助金額は10万円以上、20万円以内
になっているかご確認ください。

- (注) 1 委託費及び工事費のうち、補助対象経費とできるものは、い事情があるものとして事前に県が認めた場合を除き、
- 2 やむを得ない事情で県外事業とする場合は、この要綱第4条第4項の規定に基づき、別紙様式「県外発注理由書」に必要事項を記載の上、収支予算書とあわせて提出し、県に協議すること。
- 3 括弧内には交付決定時の金額を記載すること。
- 4 必要に応じて行を増やして使用すること（1ページに収まらなくても構わない）。